



名古屋学院大学 2024年度～2027年度 研究助成プロジェクト
「グローバルクリスチャニティと名古屋学院大学：欧米・アジア・日本」

『「敬神愛人」をめぐる系譜と群像 「建学の精神」の源泉をたずねて』を振り返る キックオフ・シンポジウム

日時: 2024年9月17日（火）10:00a.m.-12:30p.m.

会場: 名古屋学院大学 しろとりキャンパス チャペルにて

『敬神愛人をめぐる系譜と群像「建学の精神」の源泉をたずねて』の出版は、2019年度～2023年度研究助成プロジェクト「日本における基督教教育—『敬神愛人』の系譜の探究—」（代表：高見伊三男、2023年度代表：黒柳志仁）の研究成果であり、本シンポジウムは、その研究を継承し、さらなる探求と発展を目指している。

プログラム

- 10:00-10:00 開会祈祷（神山美奈子、宗教部長・商学部准教授）
- 10:00-10:05 赤楚治之学長 挨拶
- 10:05-10:10 シンポジウム趣旨説明・来賓紹介（長谷川和美、外国語学部講師）
- 10:10-10:25 黒柳志仁（同志社大学神学部准教授）
「F.C. クライン博士と『敬神愛人』——アメリカ調査から」ビデオ講演
- 10:25-10:40 山内隆文（フリーリサーチャー）
「『F.C.クライン年譜』を編纂して見えたこと」ビデオ講演
- 10:40-10:50 休憩
- 10:50-11:10 小林甲一（現代社会学部教授）
「福田敬太郎の経済社会思想」
- 11:10-11:30 神山美奈子
「U.G.モルフィと久布白落実——日本美普教会史の一断面」
- 11:30-11:50 長谷川和美
“The Transpacific Social Evangelism of Rev. Ulysses Grant Murphy in the Pacific Northwest, 1908-1945: Findings in Seattle Japanese Church Federation Records”
- 11:50-12:10 澤村雅史（スポーツ健康学部教授）
「『敬神愛人』の源流——聖書学的視点から」
- 12:10-12:30 全体での質疑応答（日沖直子、本学非常勤講師より）



定員：100名（参加無料）
事前登録不要
どなたでも参加できます。



名古屋学院大学 オリジナルキャラクター
メイン